

県民の森の植物 No.78 ホツツジ (ツツジ科ホツツジ属) *Elliottia paniculata*

一般的なツツジは初夏に咲きますが、ホツツジの花期は8月～10月。白い花が穂状につき、花柱は花の外にまっすぐに長く突き出る特徴的な形をしています。もうすこし標高の高いところで暮らすミヤマホツツジの花は花柱が太くて、くるんと上に曲がるので見分けられます。

秋の紅葉も美しく、日陰では黄葉、陽あたりが良いところでは紅葉することが多いです。果実は冬になっても残っていることが多く、雪景色のなかで可愛い姿を見せてくれます。有毒植物で、全草にグラヤノトキシンを含み、誤食すると痙攣や酩酊、昏睡を引き起こすので注意が必要です。

国内では記念の森などに植栽されていますが、このあたりの自生種でもあり、七滝登山道などで出会えます。



ホツツジ花芽 2024/6/30



ホツツジ花 2022/8/30



ミヤマホツツジ花 2020/8/6



ホツツジ黄葉 2020/10/26



ホツツジ紅葉 2020/10/13



ホツツジ実 2021/12/2